



魯桃桜

いよいよフィナーレへ ～開館40周年記念イベント～

令和7年7月1日、開館40周年を迎えた本館は、この節目を記念し、様々なイベントを開催してまいりました。今月21日(日)に行う「ナイトライブラリー『第三夜』」を持ちまして、すべてのイベントが終了します。主なイベントの実施状況を下表にまとめました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

イベント名		日付	主な内容
記念式典		9月28日(日)	・感謝状贈呈 ・40年アーカイブ映像上映 ・特別記念講演会「未来へ伝える信州の味」 郷土料理研究家 横山タカ子先生
ナイトライブラリー	第一夜	8月31日(日)	映画上映(オペラ座の怪人 1935年 米作品)
	第二夜	10月13日(月・祝日)	【第一部】司書のおはなし会 【第二部】ジャズ・ライブ
	第三夜	12月21日(日)	大人のためのお話し会
関連イベント	ウィリアム・フォークナートークイベント	6月23日(月)	「ウィリアム・フォークナーと戦後日本・長野」 【第一部】講演会【第二部】参加者とのトークセッション
	One DAY 映画フェス	7月21日(月・祝日)	人気3タイトルを一挙上映
	おはなしカーニバル	11月3日(月・祝日)	①おたのしみ会 ②大人のためのお話し会 ③ワークショップ「缶マグネット作り」
展示会	「ふりかえる、見つける」ー市立長野図書館の40年ー		館の年表や、関連する新聞記事等を展示
	40年間の魯桃桜開花情報		魯桃桜の開花にまつわる新聞記事40年分を展示
	図書館のポスター展		図書館で使用したポスターやチラシの原画を展示
その他	ふり返る40年 よく借りられた本&人気の本		40年間で人気だった図書を集めたコーナー
	40周年記念ロゴ付トートバック配布(9/28)		記念ロゴをプリントしたトートバックを500個配布

開館40周年記念「ナイトライブラリー」第三夜

～イルミネーションで彩られた特別な空間で、大人のためのお話し会を開きます～

日時:12月21日(日) 場所:3階会議室 時間:16:30～17:30

出演:絵本の会ウェンディーネ 対象:中学生以上 定員:40人程度(先着順) 参加費:無料



今月のテーマ

元気なカラダを保つ！免疫力

免疫力…よく耳にする言葉ですね。免疫力とは、ウイルスや細菌などの病原体から体を守る防御システムのこと。バランスの取れた食事、十分な睡眠、適度な運動、ストレスを溜めない生活を心がけることにより、免疫力は正常に保たれ、病気になりにくい体をつくることができるのだそうです。冬の寒さに負けないためにも、免疫力を整えて元気な毎日を過ごしましょう！



図書館カレンダー

…休館日

開館時間 平日 9:45～19:00 土日祝 9:45～18:00

臨時休館のお知らせ

12月1日(月)から12月14日(日)まで、図書館システム更新のため休館いたします。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



新刊案内



『世界のはじまりの神話学』松村 一男／著 KADOKAWA 《164マ》

世界はどのようににはじまったのか。人類は、原初の疑問や経験を、神話として語り継いできた。日本、ギリシア、北欧、インド、エジプト、中国、アメリカ、メキシコ…世界の神話を読み比べ、神話にまつわる基礎知識も解説する。

『イチョウの謎を解く』近田 文弘／著 技術評論社 《478コ》

恐竜時代から、たったひとり生き残った木、イチョウ。なぜ現代まで生き延びたのか？ 長きにわたり第一線で活躍してきた植物学者が、その不思議な進化と生存の秘密を解き明かす。

『カラダにうれしい酒粕レシピ帖』さけ かす子／著 日東書院本社 《596サ》

栄養価が高く、料理をおいしく仕上げてくれる万能食材である酒粕。酒粕で作る主菜、調味料とアレンジ料理、おつまみ・副菜、焼き菓子、焼かないスイーツ&ドリンク、スープのレシピを紹介します。180度開く製本。

『6つの形のナチュラルリース&..』松尾 亜紗子／著 オレンジページ 《627マ》

リース、ツリー、ガーランド、フライングリース、フライングボール、スワッグの6種類のフラワークラフトを、初めてでも半日で作れるよう、ていねいなプロセス写真とともに紹介。バリエーションも33種類掲載する。

『オーロラが見られなくても』近藤 史恵／著 KADOKAWA 《Fコ》

美しい街を歩いて、未知の料理と出会い、自分のためだけに時間を過ごす旅。人生に疲れた5人に、心地よい風が吹く。おいしくて幸せな旅の短編集。『小説野性時代』他掲載に書き下ろしを加え単行本化。

『あずかりっ子』クレア・キーガン／著 早川書房 《933キ》

アイルランドの片田舎。夏のあいだ、牧場を営む親戚夫婦に預けられることになった少女を待っていたのは、木漏れ日のように優しい夫婦だった。現代アイルランド文学を代表する作家の傑作。映画「コット、はじまりの夏」の原作。

【12月映画上映予定 2時から3階視聴覚室】

27日(土)

タイトル:『春の調べ』字幕・白黒・67分

監督:グスタフ・マハティ

CAST:ヘディ・キースラー／スポニミール・ロゴス／アリベルト・モーグ／レオポルド・クラマー
<1932年 チェコスロバキア作品>

☆12月1日から14日まで、システム更新のため休館となりますので27日のみの上映です。

♪ 新着 CD 紹介 ♪

ムーミン谷の四季	《763ホ》
ふわふわ眠れる	
おやすみミュージック	《764フ》
エノケンの浮かれ音楽	《767エ》
アイ・アム・セリーヌ・ディオン	《778テ》
六代目三遊亭円楽独演会 第5巻	《779サ5》

🎵 見たり聞いたり 🎵 ~新着CDからピックアップ~

『KOJI ENDO NHK WORKS』《699 コ》

テレビなどで活躍する作曲家遠藤浩二による、2枚組 NHK 作品集です。DISC-1 では「紅白が生まれた日」「ライオンのおやつ」など収録したドラマ編。DISC-2 は「雲切仁左衛門」「幕末相棒伝」「いちげき」など収録した時代劇編を収録した豪華な作品集になっています。

🌹 9月・10月発表の主な文学賞受賞作品 🌹

第24回『このミステリーがすごい!』大賞

『龍犬城の絶対者』犬丸幸平／著(2026年1月刊行予定)

第57回新潮新人賞

『赤いベスト』内田ミチル／著

『あなたが走ったことのないような坂道』有賀未来／著
(新潮11月号に掲載)

第38回柴田錬三郎賞

『一場の夢と消え』松井今朝子／著 《Fマ》

第35回紫式部文学賞

『大使とその妻』上・下 水村美苗／著 《Fミ1・2》

第53回泉鏡花文学賞

『墳墓記』高村薫／著 《Fタ》

『奇のくに風土記』木内昇／著 《Fキ》

第16回山田風太郎賞

『神都の証人』大門剛明／著 《Fタ》

『ミナミの春』遠田潤子／著 《Fト》

第105回オール読物新人賞

『弁柄通りの影屋敷』宮藤千聖／著

『牢』春雨ハル子／著 (オール読物11・12月号に掲載)

